

# 亥年 平成三十一年

## 謹んで新年の 2019

ていますが、森友問題での  
決裁文書の改ざんなど問題  
もあらわになりました。

スポーツ面では、平昌五  
輪フィギュアスケート男子  
で六十六年ぶりの二連覇を  
果たした羽生選手の快挙が  
あった一方で、アマチュア  
スポーツ界の相次ぐ不祥事  
や平成の大横綱貴乃花部屋  
の解散など残念な出来事も  
ありました。

文化面では、本庶京都大  
学特別教授がガン免疫療法  
の発展に貢献したことで  
ノーベル医学賞を受賞され  
ました。

町内の出来事を振り返り  
ますと、九月六日未明に胆  
振東部を震源地とする震度  
七の地震が発生し、道内全  
市町村が停電となるブラッ  
クアウトがおこり町内全域

でも一日半程度停電となる  
経験をしました。

次に農業は、水稻は残念  
ながら不良でしたが本町の  
特産品であるキヌサヤエン  
ドウ、スナップエンドウは  
生産量が四割減となった  
ものの、平均単価の高騰  
で販売額は平年並みの約  
一億一千万円となりました。

一方漁業は、漁獲量およ  
び水揚げ額とも前年を若干  
下回り低迷から抜け出せな  
い状況が続いております。  
今年こそは豊漁となること  
を期待しているところであ  
ります。

今、日本は少子高齢化に  
よる人口減少が急激に進ん  
でおります。そのような中  
で、平成三十一年度は第六  
次総合計画を策定すること  
としておりますので、この

計画を総合的に検討し地域  
活性化に繋げて参ります。

今年は亥年であります。  
「亥」は今現在の状況を  
維持し守ることが良いと言  
われております。

私は、この様な時代だか  
らこそ、「輝くまち・わた  
したちの上ノ国」実現のた  
め、我が町が更なる発展を  
続けるよう、町民皆様には  
より一層のご支援とご協力  
を賜りますようよろしくお  
願い致しますとともに、平  
成三十一年この新しい年が  
明るい話題で満ちあふれ、  
町民一人ひとりにとって実  
り多い素晴らしい年であり  
ますことを心よりお祈り申  
し上げ、新年のご挨拶とい  
たします。

平成三十一年元旦